

銀行名	東北銀行
タイトル	6次産業化を目指す事業者への支援の取組み
取組み内容	<p>平成 25 年 6 月に㈱農林漁業成長産業化支援機構、㈱荘内銀行、㈱北都銀行、㈱みちのく銀行、みずほキャピタル㈱と連携し、「とうほくのみらい応援ファンド投資事業有限責任組合」に対し総額 20 億円の出資に参画しております。</p> <p>平成 26 年 3 月には「とうほくのみらい応援ファンド」の投資案件として、有限会社おおのミルク工房への出資が決定しております。全国各地で設立されている「農林漁業成長産業化ファンド」において「岩手県内第 1 号」また、酪農業に関する案件としては「全国第 1 号」となります。同社は地域に根差した酪農を基盤に製造から販売までの 6 次産業化に取り組んでおり、本出資等を通じて従来の 5 トンのタンクを 10 トンに大型化し、生産量の拡大により地元酪農家への貢献や県内の地域特産品とコラボレーションした新商品の開発を行うほか、従業員の新規雇用も計画しております。</p> <p>当行は、今後も事業計画策定支援や販路紹介等を通じ、事業者の 6 次産業化へ向けた取組みを支援してまいります。</p> 

銀行名	東北銀行
タイトル	「とうぎんマルシェ」の開催
取組み内容	<p>平成 25 年 11 月 1 日（金）～4 日（月）まで、盛岡市の商業施設「ななっく」において地域の特産品即売会『とうぎんマルシェ』を開催し、当行取引先で農産加工を手掛ける 3 社に出展いただきました。</p> <p>『とうぎんマルシェ』は、取引先である生産者の販路拡大を支援することを目的とし、消費者とじかに接することができる場を提供するもので、今回が初めての取組みとなります。このようなイベントの金融機関による主催は、全国的にも数少ないケースとなっております。</p> <p>当行は、『とうぎんマルシェ』の開催にあたり、事前にテレビ・ラジオを通じて同イベント開催の宣伝をするとともに、盛岡市内の営業店を中心にイベント告知のポスター掲示をするなど、地域住民の皆様幅広く周知を行いました。イベントの開催日当日には、地元民放各局の取材を受け、売場の模様が岩手県内の情報番組やニュース等で放映されるなど、地域への宣伝も広く行われました。</p> <p>イベントでは、実際に「テレビを見て買いにきた」という消費者も来場され、出展者からも「イベントの開催期間中は人通りが多く、しっかりと売上実績を出すことができた」との感想をいただいたことから、当行としてイベントの宣伝効果を実感するとともに、出展者と消費者である地域住民とのマッチングを図ることができたと評価しております。</p> <p>当行は、『とうぎんマルシェ』の開催について、生産者の販路拡大だけにとどまらず、地域の活性化にもつながる取組みであり、今後も継続的に開催してまいります。</p> 

銀行名	東北銀行
タイトル	被災した割烹・仕出し事業者への復興支援
取組み内容	<p>三陸沿岸部にて飲食業(割烹・仕出し)を営んでいた顧客(100年超の業歴を持つ老舗事業者)が、震災による津波により店舗の1階部分が水没し、厨房機器等全て流失するなど甚大な被害を受けました。</p> <p>震災後、この顧客が事業を再開するかどうか悩んでおり、当行が相談を受けていたところ、地域住民からの事業再開への強い要望もあり、グループ補助金の交付が決定したことから、従前地で事業を再開することを決意しました。</p> <p>これに対し、当行では補助金のつなぎ資金や設備資金についてご支援しております。</p> <p>現在は新たな設備も完成し事業再開しており、地域の冠婚葬祭や各種イベント等には欠かせない事業者となっております。</p>